

## ウェルビングループ(7136)

地域密着で顧客満足度向上によるシェア拡大、販売の入り口から顧客と長いお付き合いのストック型ビジネス  
 TOKYO PRO Market | 自動車小売 | 会社紹介

フィリップ証券株式会社

BLOOMBERG 7136:JP | REUTERS 7136.T

- 地域密着で販売の入り口から顧客と長くお付き合いすることで生涯価値を高めるストック型ビジネスを経営の柱と位置付けている。
- 販促効率を犠牲にした拡大路線ではなく、顧客満足度向上を通じた商圏内のシェア拡大を優先した上でのエリア拡張を基本とする。
- コロナ禍対応を契機として来店によるお客様との商談に頼らず、Web商談・SNS等のデジタルツール活用による販促強化で利益率が向上。

### What is the news?

同社は軽自動車の販売から、整備・車検・保険・钣金修理に至るアフターサービスまでワンストップで提供できる体制を実現している。地域密着で販売の入り口から顧客と長くお付き合いすることで生涯価値を高めるストック型ビジネスを経営の柱として標榜。顧客満足度を高めることを通じた商圏エリア内のシェア拡大を優先しており、その延長線上に少しずつエリアを拡張することを目指している。その意味では、販売促進効率を犠牲にしたむやみな拡大路線とは一線を画している。

自動車販売およびその付帯業務の単一事業セグメントの下、2021/12期1H(1-6月)の売上構成比では、①主力の自動車販売事業が約70%、②自動車の車検・整備および钣金修理に係る自動車整備事業が約23%、③損害保険代理店やガソリンスタンド、飲食店運営を含む保険代理店その他事業が約7%を占める。

自動車販売事業は、長年の地域密着ビジネスで蓄積された商圏データの分析に基づく販売価格設定、および多岐にわたるメーカーとの取引関係を基にした安定した仕入れ・調達を強みとしている。自動車整備事業は販売した軽自動車のメンテナンスを通じて、更に、損害保険代理店事業は自動車販売時の自動車保険の新規獲得のほかにその後の保険満期継続の獲得を通じて、地域密着で顧客と長期で繋がるストック型ビジネスの実現に貢献している。ガソリンスタンドや飲食店の運営も顧客満足度向上による商圏エリア内のシェア拡大を目的としたものである。

### How do we view this?

2021/12期1H(1-6月)は、売上高が47.54億円(月平均で前期1-7月比11.2%増)、営業利益が3.44億円(同52.6%増)、経常利益が3.41億円(同87.7%増)。前期は7ヵ月の変則決算だった。コロナ禍への対応を契機として販売促進におけるデジタルツールの活用強化により売上高販管費率が同4.0ポイント低下の13.8%へ改善したことが利益面で貢献した。

12ヵ月決算となる2021/12通期会社計画は、売上高が88.48億円、営業利益が5.89億円、経常利益が5.81億円。Web商談・SNS等の販促強化など従来型の来店でのお客様との商談に頼らない営業活動への注力により利益率の向上が期待される。また、世界的な半導体不足に伴う新車供給の遅延により中古車市場の価格高騰が継続していることも追い風となろう。

### 業績推移

事業年度	2020/12 (7ヵ月変則決算)	2021/12F
売上高(百万円)	4,986	8,848
経常利益(百万円)	212	581
当期利益(百万円)	141	381
EPS(円)	69.81	188.61
PER(倍)	42.97	15.91
BPS(円)	446.95	-
PBR(倍)	6.71	-
配当(円)	0.00	-
配当利回り(%)	0.00	-

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=会社予想)

配当予想(円) - (会社予想)  
 株価(円) 3,000 2022/2/17(終値)

### 会社概要

1998年に代表取締役社長の玉置義議が自動車販売事業を創業後、グローバンネットジャパン(現グローバンネット)を設立。2019年に高須自動車を完全子会社化し、翌2020年に株式移転によりウェルビングループを設立した。2022年2月17日にTOKYO PRO Marketに新規上場を果たした。

同社が提供するサービスは、①自動車販売事業、②自動車整備事業、③保険代理店その他事業に大別される。

主力の自動車販売事業は、埼玉西エリアを中心に自社ブランド「PalCars」の4店舗を展開するほか、高須自動車を通じて中古車販売のボランタリーチェーン「TAX」の加盟店3店舗の合計7店舗を営業。商圏エリアの顧客層に係る多角的なデータに基づいて仕入れを行うことで在庫切れリスクを回避した安定的な事業展開を行っている。

自動車整備事業は、自動車販売事業と同一の敷地内で主に自動車の車検・整備・钣金修理を行う。立会い車検で最短45分での車検完了という速さに特色がある。

保険代理店その他事業は、主に損害保険会社の代理店として、自動車販売時の自動車保険の新規獲得、その後の保険満期継続の獲得を行い、顧客とのつながりを深く持つ重要なツールとなっている。また、商圏エリア内顧客の満足度向上に繋げるため、ガソリンスタンドや飲食店を運営している。

### 企業データ

主要株主(2022/1/14)	(%)
1.玉置 義議	85.64
2.板倉 公洋	5.94
3.高須 俊久	4.95
4.原 敏昭	2.47
5.神杉 卓	0.99

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成)

### リサーチ部

笹木 和弘  
 kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp  
 +81 3 3666 6980



【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平 14.1.25」に基づく告知事項>

1. 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。
2. 当社は、東京証券取引所の定める「特定上場有価証券に関する上場規程の特例」(以下「特例」)第102条の規定に基づき、発行会社の担当 J-Adviser に就任する旨の契約を締結いたしております。また、当社は、「特例」第135条に定める流動性プロバイダーであり、発行会社株式の円滑な流通の確保に努めるほか、流動性プロバイダーとしての義務を負っています。